

道しるべ

社会福祉法人 京都府母子寡婦福祉連合会
 発行責任者 東 美佐子
 〒604-0874 京都市中京区竹屋町通 烏丸東入清水町 375 番地
 京都府立総合社会福祉会館内
 TEL 075-223-1360 FAX 075-950-1503
 平成30年10月1日 No. 54号 <http://hitorioya.kyoto/>

「未来に向かって」

京都府母子寡婦福祉連合会 会長 東 美佐子



猛暑が長く続きましたがお元気でお過ごしでしたでしょうか。年初めから北部地区では大雪に、6月18日は大阪北部地震で京都府南部でも被害に遭われた方も多かったように聞いております。

また7月3日豪雨が日本の各地に甚大な土砂災害を残しました。被害に遭われた皆様には心よりお見舞い申し上げます。

日頃は、京都府の西脇知事様をはじめ関係機関の皆様にはお世話になっておりますこと、心より厚くお礼申し上げます。

京都府母子寡婦福祉連合会では6月より、事務局長の交代があり、白敷局長にお世話になっております。又6月8日の理事会に於いて会長続投の声を頂き、30年、31年と会長をお引き受けすることになりました。微力ではありますが一生懸命勤めさせていただきますので皆様の御協力よりしく願います。

7月1日の近畿地区母子寡婦福祉研修大会に近畿各地より800人を超える皆様に参加して頂き、無事当番県としての役目を終えました。事務局、スタッフの皆様の一人一人の力を結集してすばらしい大会が出来ましたことを感謝申し上げます。寡婦と母子と一緒に集う大会を機に力を合わせ元気で明るく楽しい会となりますよう努力して行きましょう。

ごあいさつ

京都府知事 西 脇 隆 俊



京都府母子寡婦福祉連合会におかれましては、常日頃より京都府のひとり親家庭福祉行政に格段の御理解と御協力をいただいておりますこと、厚くお礼申し上げます。

私はこのたび、府民の皆様からのご信託を賜り、第51代京都府知事に就任いたしました西脇隆俊でございます。

さて、全国的に少子高齢化・人口減少が進む中で、京都府においても多くの課題が横たわっており、子育て環境日本一の実現を目指し、「子育て環境日本一推進本部」を設置し、私自身が先頭に立ち、妊娠・出産から子育て、教育、就労支援までの一貫した対策を推進することにしております。

京都府母子寡婦福祉連合会におかれては、日頃より地域に根ざした助け合い、支え合いの活動、とりわけ、ひとり親家庭や寡婦の方々の生活の安定と福祉の向上に御尽力いただいているところであり、京都府が昨年度から実施している「きょうとこどもの城づくり」事業をはじめ、さまざまな取り組みに多大なる御支援・御協力をいただいておりますことに対し、深く感謝を申し上げます。

7月1日には京都府では10年ぶりとなる近畿地区母子寡婦福祉研修大会を開催され、ひとり親家庭等の自立と子どもの健全な育成・福祉の向上について研修・討議を実施されましたことは、誠に有意義であり、皆様方の活動が更に広がっていくと考えております。

結びにあたりまして、京都府母子寡婦福祉連合会のますますの御発展と皆様方の御健勝、御多幸を祈念申し上げまして、御挨拶とさせていただきます。

役員紹介

～6月8日役員が改選されました～

京都府母子寡婦福祉連合会 評議員

中 瀬 惇 (京都府社会福祉審議会児童福祉専門分科会委員長)
 直 野 信 之 (京都新聞社会福祉事業団常務理事)

余 田 正 典 (京都府社会福祉協議会 常務理事)
 久 保 恭 子 (京都府民生児童委員協議会副会長)

京都府母子寡婦福祉連合会 役員

理事(会 長) 東 美佐子 (宮津市 支会長)
 (副会長) 佐 竹 幸 子 (長岡京市 支会長)
 (副会長) 谷 山 和 子 (京丹波町 支会長)
 神 内 千恵子 (綾部市 支会長)
 梅 田 豊 子 (京丹後市 支会長)
 芦 田 史万子 (相楽 支会長)
 常務理事 白 敷 宗 雄 (連合会事務局長)
 監事 今 井 登美子 (元連合会会長)
 小 堀 康 次 (元連合会事務局長)

母子部役員 母子部長 副部長

平 清 美 (京丹後市 支会 母子連絡員)
 (南部) 堀 朋 子 (京丹後市 支会 母子連絡員)
 (北部) 宮 崎 静 香 (宮津市 支会 母子連絡員)
 (中部) 堀 貝 雅 美 (京丹波町 支会 母子連絡員)

～新しい支会の紹介～

乙訓支会が3つの支会に分かれました。

向日市三つ和母子会 会長 堀 子 子
 長岡京市三つ和母子会 会長 佐 竹 幸 子
 大山崎町三つ和母子会 会長 中 島 晴 恵

平成30年度近畿地区母子寡婦福祉研修大会 研修討議の内容と報告について

子どもに関するテーマ ～すべての子どもに安心と希望を！～

発表者

社会福祉法人 京都府母子寡婦福祉連合会 森戸 瑠月 (中学生)

テーマ 「支え」

- 要 旨
- ◎居場所での出会い
 - ◎会を通して見つけた夢
 - ◎支えによって抱えていた不安を安心感に

社会福祉法人 滋賀県母子福祉のぞみ会 福井 岳 (高校生)

テーマ 「夢に向かって」

- 要 旨
- ◎勉強を楽しく教えられる教師になる
 - ◎奨学金で金銭面の不安が払拭
 - ◎負担をかけている母や妹へ、将来的には支えたい

一般社団法人 京都市母子寡婦福祉連合会 大下 恵里佳 (大学生)

テーマ 「なんでも挑戦させてくれた母」

- 要 旨
- ◎やりたいことにチャレンジさせてくれ、応援し続けてくれた母への感謝
 - ◎大学へは奨学金を借り、アルバイトの掛け持ちを続けている
 - ◎就職後の目標は親孝行

一般社団法人 堺市母子寡婦福祉会 司波 睦子

テーマ 「母子家庭に育って」

- 要 旨
- ◎祖父母と同居 寂しさをあまり感じず成長
 - ◎母子会の行事は幼少期の楽しみの一つ
 - ◎多くの行事に参加したことは良い思い出



社会福祉法人 神戸市母子福祉たちばな会 酒井 英子

テーマ 「格差を緩和する施策を求めます！」

- 要 旨
- ◎世間の母子家庭イメージ
 - ◎母子家庭の母の責任と重圧と精神的ストレス
 - ◎力強く具体的な施策の推進を
 - ◎生活環境や家族構成を鑑みて緩和できる制度を

社会福祉法人 大阪府母子寡婦福祉連合会 田畑 克枝

テーマ 「苦難を乗り越え今は幸せ」

- 要 旨
- ◎生活していくため職探しをしたが、正規雇用はない
 - ◎会の代表者との出会い、教えが強いバネになっている
 - ◎会員同士の輪が広がり、いい仲間ができた

コーディネーター

京都華頂大学 現代家政学部 学部長 教授 流石 智子氏

研修討議のまとめ

1 年代別の発表者

子ども達はいろんな思いを馳せて参加されているので、大きな感動があった。自分を見つめられた機会は、今後自分にとって有意義なものになっていくのでは。今回の発表を一つのステップにしてほしいし、非常に良い企画であった。

2 経済的なストレスの軽減

雇用の安定としての正規雇用は、今後も大きな課題。また制度施策の充実が大切だが、総合的な生活支援が最も重要で、生活支援の充実が生きることの豊かさにつながる。

3 子どもたちの経験を豊かに

子どもたちの心を豊かにしていくために、育ちの根っここの部分をつくっていく活動や貴重な体験が得られるよう今後も考えていただけたらよいと思う。

4 居場所事業

ゆとりを持たない家庭に対して居場所事業は、大きな支えになる。

5 孤独の問題

生活をしっかり見る力、見きわめる力を、個々の会員の皆さんと地域で福祉にかかわっている者が持ち続けることが、子どもたちの幸せにつながるのではないかな。

6 支援の在り方

一人一人を大切にするという気持ちから、何らかの支援ができるのではないかな。そのことで、支えとなってくれる人と子どもたちや支援を必要とする人たちの間に信頼関係が築かれる。

助言者

厚生労働省 子ども家庭局家庭福祉課母子家庭等自立支援室 室長 度会 哲賢氏

京都府健康福祉部 家庭支援課 ひとり親家庭支援担当課長 野木 孝洋氏

京都七条 (ジョブパーク) ハローワーク 統括就業指導官 山本 みどり氏

京都府ひとり親家庭自立支援センター 相談員 大野 通子氏

長岡京市社会福祉協議会 地域福祉係 係長 奥田 健二氏

一般財団法人全国母子寡婦福祉団体協議会 理事長 海野 恵美子氏

平成30年度近畿地区母子寡婦福祉研修大会 ～ 体験発表より ～

平成30年7月1日



社会福祉法人 京都府母子寡婦福祉連合会
森戸 蛸月 中学1年

「支え」

＜将来の夢＞ 小学校の先生・助産師



今日は、この居場所づくりで出会った新たな友達や先生方、そして、この会を通して見つけた私の夢についてお話ししたいと思います。

私は、この母子会に入ってからまだ2年間しかたっていません。このたった2年の間でも私は多くの支えをもらいました。

母子会の勉強会は、日曜の朝9時から始まります。日曜は休日だし、朝9時から始まるので普通なら家でゴロゴロしている時間を勉強に使うのはとてもつらいことでした。「今頃は、ゆっくり朝ご飯を食べているのかなあ」など、初めはよくそう思っていました。でも今では、この勉強会に来るのが楽しみになりました。

私は、この母子会に来たことで多くの友達と知り合うことができました。小学校での私の周りの友達は、母子家庭の人が少なく、私の家だけが母子家庭の生活を送っているのだとずっと不安を抱えていました。でも、勉強会に来たことで、同じ母子生活を送っている同じ学校の子、他校の子と出会うことができ、これまでの私の不安はなくなりました。同じ暮らしを送っている友達に会うことで、私の家だけがひとり親家庭ではないのだと安心感が生まれました。ここに来て支えになってくれたのは友達だけではありません。

大勢の先生方も私のことを支えてくださいました。学校での勉強で、分からないことがあると私達にわかりやすいようにすぐに教えてくださいました。ここに来たことで、学校の勉強でわからないところもなくなりました。でも、教えてくださったのは勉強だけではありません。

母子会の先生方は、英語も教えてくださいました。中学1年生で習う英語やbe動詞など教えていただいて、中学での英語の授業が楽しみになりました。母子会の先生方は私達に新しいノートや教科書を買ってくださって私達の勉強への前向きな姿勢へとつながりました。とても、感謝しています。

私の将来の夢は小学校の先生です。小学校の先生になるためにはすごく勉強しなくてははいけません。それでも、私が小学校の先生になりたい理由は、私と同じ母子家庭の子を支えてあげたいからです。私が、周りに母子家庭の子がいなくて不安を持っていたように、他にも同じように苦しんでいる子がいると思います。私は、母子会の人に支えられその不安をなくすことができたので次は、私がそんなふうにいる子を支えてあげたいからです。もう1つ、私には夢があります。それは、助産師です。助産師は命に関わる仕事です。私が、なぜ助産師になりたいかと思ったかという、学校に来てくれた助産師さんのお話がきっかけです。その助産師さんは、死産の経験をした方でした。このことをきっかけにその人は、助産師になったそうです。この方は、助産師になってからすごく大変だったそうです。でも、赤ちゃんを無事出産できた人達が「ありがとうございます」と、言ってくれるのがすごくうれしかったそうです。

この、2つの仕事はどちらも人を支える仕事です。どちらの職業を目指してがんばるか、母子会を通して考えていこうと思います。ここまで、私のことを支えてくださった母子会のみなさん本当にありがとうございました。

「平成 30 年度近畿地区母子寡婦福祉研修大会に参加して」

京丹波町母子寡婦福祉会 山崎 美矢子

7月1日(日)平成30年度母子寡婦福祉研修大会が京都テルサにて開催されました。近畿各地から沢山の方が来られて、オープニングでは関西京都今村組の可愛い子供達の元気なダンスでスタートして、会場にいた私達も参加させてもらい会場がひとつになり、最初から元気をもらいました。

今年のメインテーマは「つなごう人の輪、守ろう地域の輪」ということで、研修討議では6人の発表者の方々がそれぞれのテーマと要旨で、居場所での出会い、母子会の行事での思い出のつながり等でしっかりと発表されていました。

来賓祝辞の中で副知事が、「地域に根ざした地道な活動ありがとう。」と言われましたが、今の私に出来る事は、京丹波町母子寡婦福祉会では、昨年からはじめた居場所が地域に根ざした地道な活動と思い、出来るときには協力したいと思いました。

今回研修会に参加して頑張っておられる皆さんから刺激を受けて、「私ももう少し頑張ろう。」と思った研修会でした。



「知事と新入学児童等のつどいに参加して」

綾部市母子寡婦福祉会 奥代 真紀子



今年、娘が小学校に入学するという事で、3月4日に京都テルサで行われた知事と新入学児童等のつどいに、4年生になる息子と一緒に参加させて頂きました。

京都まで電車に乗ったり、日頃なかなか乗る機会のないタクシーに乗ったりと、道中から楽しく参加することが出来ました。

会場に着き、最初は雰囲気緊張していた子供達も、知事とのレクリエーションに参加する中で、徐々に初めて出逢った人達とも馴染み、楽しく遊ぶことが出来ました。また、親にも講演会を開いてくださり、楽しく子供について勉強することが出来ました。

つどいに参加し、記念品や帰り際にお菓子まで頂き、至れり尽くせり！母子ともにとても有意義な一日を過ごすことが出来ました。頂いた目覚まし時計もとても気に入り、次の日から大事に使っています。

本当に沢山の方に励まされ、支えられ感謝の気持ちでいっぱいです。

楽しいことばかりではありませんが、これから先も笑顔いっぱい子供達と一緒に私も成長していけたらと思います。

最後になりましたが、知事と新入学児童等のつどいに携わって下さった皆様、ありがとうございました。

いきいきふれあい事業に参加して「母子会を通して」

宇治市連合母子会 北野 優輔

僕は、この会を通して、友達が増えました。

毎年開催されている、夏の旅行。初めの頃は、母と行動していましたが、ここ何年かは、友達と行動するという楽しみが増えました。それに、この旅行のおかげで、夏休みの宿題が、一つ減ります。

旅行以外に、イベントは、まだまだたくさんあり、その中でも楽しみにしているのは、料理教室を楽しんでやっています。そこで、料理を作る楽しみや友達と食べる喜びも学びました。包丁も上手に使えるようになり、その結果学校の家庭科は5になりました。

僕は、将来教師や薬を研究する人など、まだ決まっていませんが、少しでも夢に近づくために、勉強をしています。



「こどもの居場所づくり事業に参加して」

木津川市母子会 上條 仁愛



私は、ここで勉強するようになって成績がよくなりました。とてもうれしかったです。

はじめは緊張していたけど、基本は自習で、分からなかったら先生が教えてくれます。自分のペースで進めるので、気が楽です。先生は、おじいちゃん、おばあちゃんがほとんどですが、時々面白い話をしながら教えてくれるので楽しいです。

高校受験の時は、苦手な科目を集中的に教えてくれて、とても役に立ちました。おかげで、希望の高校に受かり、感謝しています。

エアコンがついていて、勉強しやすい環境です。また、途中でおやつが出るので、それも楽しみに勉強します。

先生たちのわかりやすい教え方で、中学の時は20点ぐらいしか取れなかった数学が80点以上取れたので、ここで勉強できてとてもよかったです。

日常生活支援事業

たとえば
こんなとき…



「生活援助」ならあなたの家で、「子育て支援」なら支援員の家や児童館などで支援を受けられます！！



事業の
しくみ

どんな人がみてるの？

登録をすませ、研修を受けた「支援員」やホームヘルパーなどの資格を持つ「支援員」が、責任を持って応援します。

費用は、どのくらい？

支援の内容や、児童の人数等によって異なりますが、1時間300円以内です。

支援を受けたいときどうすればいいの？

まず登録を！

あらかじめ登録された家庭でないと、利用できません。

現在、支援の必要には迫られていなくても、あらかじめ保健所に登録しておいてください。

日常生活支援事業の支援員と利用者の声

「幸せな時間」

支援員 相楽連合むつみ会 草川 文枝

私は、支援員の登録をして1年半ほどになります。最初はという風に支援のお手伝いをしたら良いのか分からなくて、他の支援員の方々に付いて行くばかりでした。でも、支援先の子ども達のほうはそんなことお構いなしに接してくれるので、段々と肩肘はらずにできるようになりました。保育園のお迎えの後の忙しい時間に、ゆっくり子どもの話を聞いてあげるとか、一緒に遊んであげるとか、自分の子育ての時には十分に出来なかったことを、お手伝いという立場ですが、今また子ども達と過ごせることを大変有難いと思っています。

「日常生活支援を利用して」

利用者 相楽連合むつみ会 宮本 有記

私は、税理士法人に勤務しており、繁忙期にはどうしても残業が発生し遅くなることがあります。保育園のお迎えと兄弟の見守りを月に何度かお願いしています。初めての利用からもう一年程になりますが私も知らないような子ども達の成長を教えてくれたりと気づきも多く、一緒に成長を見守ってくださっているようでとても心強いです。自分ひとりでは子どもが小さい時期を乗り越えることは難しかったと感じますし、実家が遠い私にとっては支援の方は頼れるお母さんのような存在です。

母子寡婦福祉指導者研修会について



平成 30 年 2 月 18 日（日）の母子寡婦福祉指導者研修会では、研修会の基本テーマ「会員の確保と活動の活性化に向けて」ということで、ブロック別懇話会事業の成果と課題について南部、中部、北部ブロックごとの報告を聞きました。

また、講師に、京都府母子寡婦福祉連合会の監事で元会長の今井登美子氏を招き、先輩役員による講演「母子会と共に」を受講し、今日までの自己の取組みの振り返りと、これからの母子会活動への提案や抱負などを考えました。

今年度の母子寡婦福祉指導者研修会は、日常生活支援事業について“事例から学ぶ事業の現状と課題”をテーマに行う予定ですので、ぜひご参加ください。

日 時：平成 31 年 2 月 17 日（日）

場 所：京都府立総合社会福祉会館（ハートピア京都 8 階）

参加対象者：各支会の役員、母子連絡員、日常生活支援事業コーディネーターなど各支会 3、4 名程度

自立支援センターだより

北部センターの活動

北部センター相談員 今安 えみ子

ひとり親家庭自立支援センター（北部センター）は、北京都ジョブパーク（福知山市市民交流プラザふくちやま 4 階）にあり、平成 28 年 4 月より相談員 2 人体制で充実し、就労や生活相談の業務を行っています。保育ルームもあり、お子様（未就学児まで）とお越しいただいてもご相談は可能です。福知山市や綾部市の方々のご利用が多く、昨年度は福知山市・舞鶴市でパソコン講座も開催しています。また、北部地域の方々にご利用いただけるように巡回相談も毎月実施しています。京丹後市、宮津市、舞鶴市、綾部市などのハローワークや市役所等に会場を設置し、指定日に 10 時から 16 時まで予約優先で行っています。就職相談を主にご利用いただいておりますが、ご本人のご希望に沿った働き方やスキルアップのための資格取得の方法の情報提供、また、安定した生活を過ごしていただけるよう方向性もお聞きできるように努力しています。

これまでから介護職員初任者研修の受講案内を行っていましたが、今年度は新たに介護福祉士（国家資格）の受験に必須となる実務者研修を行っており、また、受験対策講座も 11 月からセンター事業として行う予定です。実務者研修については、6 か月間と長い期間ですが、受講生は頑張っておられます。

また、仕事にはパソコンが欠かせません。そのためのエクセル・ワードの初級講座やエクセル検定 3 級取得の講座も開催してきました。ひとり親家庭で子育てをしながら働くこと、生活していくには何が必要かなど、ひとり親家庭の自立支援に努力しています。



北京都ジョブパーク入口風景

介護福祉士の資格取得に向けての取組

南部センター相談員 藤原 亜希子

今年度より介護実務者研修講座を北部・南部センターともに開講しました。『実務者研修』とは介護福祉士として必要な知識及び技能を修得するための研修です。国家資格である介護福祉士を受験するためには必須の研修であり、資格取得を目指しスキルアップの足掛かりとなるものです。

さらに来年 1 月下旬の国家試験に向けて、南部センターでは 9 月より受験対策講座と直前講座も開催しています。（北部センターは 11 月受験対策講座開講。）受講生は、忙しい仕事の合間や休日を研修にあてて課題や学びに頑張っておられます。受講生の努力が資格取得に繋がり、なりたい将来像を描けるよう当センターとしても応援してまいります！



介護実務者研修講座の受講風景

あ
と
が
き

今年は異常気象にて各地で、被害が出ています。被害にあわれた方々にお見舞い申し上げ一日も早く、復興される事を心より願います。さる 7 月 1 日京都府で、近畿大会を、皆様にお世話になり、無事に開催する事が出来、感謝しております。増え続けるひとり親家庭、少なくなっていく会員、その中で笑顔忘れず、元気で仲良く母子と寡婦が力を合わせ協力していかなければならないと思います。貧困が親から子へ引き継がれる“貧困の連鎖”を断ち切るため大幅な支援が色々と実現の方向へ進んでいます。希望をもって挑戦していきましょう。今回“道しるべ”発行にあたり御寄稿頂きました、皆様方にお礼申し上げます。（谷山・芦田）